

系統連系保護装置等認証証明書(最新版)

【第2回記載事項変更実施版】

東京都渋谷区代々木5-14-12
一般財団法人電気安全環境研究所
理事長 中村 幸一郎



2025年01月15日付け(受付番号P24-0203号)で申込みのありました下記の製品は、系統連系保護装置等認証業務規程第17条3項の認証の要件に適合していると認められるので、認証します。

記

認証取得者

住所：大阪府大阪市淀川区塚本一丁目15番27号
会社名：ダイヤゼブラ電機株式会社

認証製品を製造する工場

住所：栃木県大田原市若草一丁目1475番
工場名：ゼブラ電子株式会社

認証登録番号：EV-0005

認証登録年月日：2024年05月21日

有効期限：2029年05月20日

認証試験基準：JETGR0002-1-16.1, JETGR0003-11-5.1, JETGR0004-1-2.1

製品の型名等

認証モデルの名称：系統連系保護装置及び系統連系用インバータ

認証モデルの用途：電気自動車等搭載蓄電池(直流接続型)用

認証モデルの型名：EPJ-S60EV

認証モデルの仕様

1) 連系対象電路の電気方式等

- a. 電気方式：単相2線式(単相3線式配電線に接続)
- b. 電圧：202V
- c. 周波数：50/60Hz

2) 出力、皮相電力、力率

- a. 最大出力：最大皮相電力：5.5kVA , 最大出力：5.5kW
- b. 出力(出荷時の力率にて)：皮相電力：5.5kVA , 出力：5.5kW
- c. 力率：0.95以上

3) 系統電圧制御方式：電圧型電流制御方式

4) 連系保護機能の種類

- a. 逆潮流の有無(機器全体)：無
(太陽電池)：－
(蓄電池等)：－
- b. 単独運転防止機能
 - (a) 能動的方式：ステップ注入付周波数フィードバック方式
 - (b) 受動的方式：周波数変化率検出方式
- c. 直流分流出防止機能の有無：有
- d. 電圧上昇抑制機能：無

5) 保護機能の整定範囲及び整定値：次ページに記載

- 6) a. 適合する直流入力電圧範囲：太陽電池入力：－
蓄電池入力：－
電気自動車搭載蓄電池入力：0～450V
- b. 適合する直流入力数：太陽電池入力：－
蓄電池入力：－
電気自動車搭載蓄電池入力：1

7) 自立運転の有無：有

8) ソフトウェア管理番号：J0J05

特記事項：別紙参照

認証登録番号：EV-0005

保護機能の仕様及び設定値

保護機能		設定値
直流分流出検出	検出レベル	244.8mA
	検出時限	0.5sec

保護機能		設定値			
		太陽電池回路部	蓄電池回路部	電気自動車等搭載蓄電池回路部	直流バス部
直流過電圧	検出レベル	—	—	475V	—
直流不足電圧	検出レベル	—	—	100V	—

逆潮流の設定

逆潮流の有無	標準値	整定範囲
機器全体	無	—
太陽電池	—	—
蓄電池等	—	—

保護リレーの仕様及び標準(整定)値 (標準値は、出荷時の整定値です。)

保 護 リ レ ー			標準値	整 定 範 囲	
交流過電圧 OVR		検出レベル	115V	110～120V、0.1V Step	
		検出時限	1.0sec	0.50～2.00sec、0.01sec Step	
交流不足電圧 UVR		検出レベル	80V	80～93V、0.1V Step	
		検出時限	1.0sec	0.50～2.00sec、0.01sec Step	
周波数上昇 OFR		検出レベル	50Hz	51.0Hz	50.5～52.0Hz、0.1Hz Step
			60Hz	61.2Hz	60.6～62.4Hz、0.1Hz Step
		検出時限	1.0sec	0.50～2.00sec、0.01sec Step	
周波数低下 UFR		検出レベル	50Hz	47.5Hz	47.0～49.5Hz、0.1Hz Step
			60Hz	57.0Hz	56.4～59.5Hz、0.1Hz Step
		検出時限	2.0sec	0.50～2.00sec、0.01sec Step	
逆電力防止	逆電力 RPR	検出レベル	275W	—	
		検出時限	0.5sec	—	
	逆電力 蓄電池GB	検出レベル	—	—	
		検出時限	—	—	
	逆電力 電気自動車等搭載 蓄電池GB	検出レベル	275W	—	
		検出時限	0.5sec	—	
復電後一定時間の遮断装置投入阻止			300sec	0～300sec、1sec Step	
電圧上昇抑制機能		検出レベル (進相無効電力制御)	—	—	
		検出レベル (出力制御)	—	—	
		出力抑制値	—	—	

指定力率(標準値は、出荷時の整定値です。)

指定力率	標準値	整定範囲
	—	—

単独運転検出機能の仕様及び設定(設定値以外の設定は試験判定対象外。)

検出方式			設定値	設定範囲
受動的方式	周波数変化率検出方式	検出レベル	1.2Hz	0.00～5.00Hz、0.01Hz Step
		検出要素	周波数変動	—
		検出時限	0.5sec	—
		保持時限	—	—
能動的方式	ステップ注入付周波数フィードバック方式	検出レベル	1.2Hz	0.00～5.00Hz、0.01Hz Step
		検出要素	周波数変動	—
		検出時限	瞬 時	—

瞬時(不平衡)過電圧の設定値

保護機能		設定値
瞬時(不平衡)過電圧	検出レベル	125V
	検出時限	0.5sec

(認証証明書記載事項変更履歴)

別紙のとおり

認証登録番号:EV-0005

(別紙)

特記事項:

FRT 要件対応, フリッカ対策 STEP3.2 対応及び再並列時の許容周波数対応(出荷時整定値 50.1Hz/60.1Hz)

7.1 エミッション試験は CISPR11 第 6.2 版に整合した新基準適用

「V2H 検定基準 DC 版」(一般社団法人チャデモ協議会発行)登録番号:202403 号

逆電力検出用 CT:

型番:AKW4802BC71, AKW4803BC71, AKW4808BC71, CTF-16-DZ, CTF-24-DZ, CTF-600A-DZ

(認証証明書記載事項変更履歴) ※JET 確認書発行年月日/変更実施年月日

1.2024 年 7 月 19 日/2024 年 7 月 19 日

①ソフトウェア管理番号の変更:J0J04

2.2025 年 1 月 23 日/2025 年 1 月 23 日

①ソフトウェア管理番号の変更:J0J05

②特記事項の変更:再並列時の許容周波数(出荷時整定値 50.1Hz/60.1Hz)

—以下余白—